

(仮称) 寒川町地域福祉計画・地域福祉活動計画策定に関する町民アンケート

このアンケートは、「(仮称) 寒川町地域福祉計画・地域福祉活動計画策定」(地域福祉を推進するための計画)に向けて、寒川町における福祉の現状や課題を把握させていただくため実施するものです。アンケートの対象者は、寒川町在住の方の中から、20歳以上の方、500人を無作為に抽出してお願いしています。

調査にあたっては、プライバシー保護のため、お名前を記入する必要はありません。お答えいただいた内容についても、統計的に処理し、このアンケート以外の目的には使用いたしません。できるだけ多くの方のご意見をいただき、より良い計画づくりに反映いたしますので、ぜひご協力くださるよう、お願いいたします。

令和2年4月30日 寒川町長 木村 俊雄
社会福祉協議会会長 高橋 伸隆

*** 回答提出方法** 令和2年5月15日(金)までに同封の返信用封筒でご返送下さい。

*** お問い合わせは、寒川町福祉部福祉課総務担当 電話 74-1111 (内線 142)**
寒川町社会福祉協議会 電話 74-7612

回答は、口の中に番号を記入してください。

問 1. あなたの性別はどちらですか。

1. 男 2. 女

 1

問 2. あなたの年齢は。

1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代
6. 70代 7. 80代

 2

問 3. あなたの住んでいる地区は。

1. 田端 2. 一之宮 3. 中瀬 4. 大曲 5. 岡田 6. 大蔵
7. 小谷 8. 小動 9. 宮山 10. 倉見

 3

問 4. 寒川にお住まいの年数は。

1. 1年未満 2. 1～3年未満 3. 3～10年未満 4. 10年以上

 4

問 5. あなたの家族構成は。

1. 1人暮らし 2. 夫婦のみ 3. 二世帯同居世帯 4. 三世帯同居世帯
5. その他 ()

 5

問 6. 福祉について、最も関心のある内容はどれですか。1つ選んでください。

1. 乳幼児、児童に関わること 2. 高齢者に関わること
3. 障がい者に関わること 4. 地域に関わること 5. ひとり親家庭に関わること
6. 特に関心がない 7. その他 ()

 6

問 7. あなたとご近所の人との関係は次のどれに近いですか。2つ選んでください。

1. 家を行き来するなど親しく付き合っている
2. 会えば立ち話をする程度
3. 顔は知っていて、あいさつする程度
4. 近所付き合いはない
5. その他 ()

 7-1 7-2

問 8. お住まいの地域、またはご近所の人との付き合いや関わり方について、あなたのお考えは次のどれに当てはまりますか。2つ選んでください。

1. 地域やご近所の人との助け合いや、付き合いを大切にしたい。
2. 日頃はあいさつ程度だが、いざという時は助け合っていきたい。
3. 住民がお互いに協力して地域を良くする活動に参加していきたい。
4. 日頃からのあいさつ程度で構わない。
5. ご近所付き合いや地域的な関わりは持ちたくない。
6. その他 ()

 8-1 8-2

問 9. あなたは、地域での福祉を充実させるために今後何が必要だと思いますか。

該当するものを3つ選んでください。

1. 地域の福祉活動に関する情報提供や普及啓発の充実
2. 身近な場所での相談窓口の充実
3. 気軽に参加することができる、生きがいづくりや社会参加などの地域福祉の場
4. 地域における福祉活動の活動費や運営費に対する資金助成
5. 地域で福祉活動を推進する、なり手や担い手の育成
6. ボランティアやNPOなどの育成支援
7. 学校や地域での福祉教育の充実
8. 高齢者、障がい者、子ども関連施設の整備・充実
9. 介護疲れやストレスへの対処
10. 行政の施策やサービスの充実
11. 社会福祉協議会の事業やサービスの充実
12. その他 ()

 9-1 9-2 9-3

問 10. ボランティア活動についておたずねします。

1. 現在も活動している
2. 現在は活動していないが、過去に活動したことがある
3. 活動したことがない
4. 今後、活動してみたい
5. その他 ()

 10

問 11. 問 10で「1. 現在も活動している」または「4. 今後、活動してみたい」と答えた方におたずねします。あなたが活動している（活動してみたい）ボランティア活動はどのような内容ですか。主たるものを2つ選んでください。

1. 社会福祉施設での支援（老人ホーム、障がい者施設等）
2. 日常生活での支援（草むしり、電球替え等）
3. 高齢者の支援
4. 障がい者の支援
5. 妊産婦、ひとり親の支援
6. 児童・生徒への支援
7. 環境保護の活動
8. 災害ボランティア
9. イベントの協力
10. その他 ()

 11-1 11-2

問 1 2. 日常における悩みについておたずねします。日々の生活において、どのような悩みや不安を感じますか。該当するもの3つ選んでください。

1. 自分や家族の健康のこと
2. 自分や家族の老後のこと
3. 生きがいや将来のこと
4. 子育てに関すること
5. 介護に関すること
6. 経済的な問題
7. 隣近所との関係
8. 災害に関すること
9. 特にない
10. その他 ()

 12-1
 12-2
 12-3

問 1 3. 日常生活において困ったときの相談についておたずねします。

1. 困ったときに相談している
2. 困ったときに相談をしていない
3. その他 ()

 13

問 1 4. 問 1 3で「1. 困ったときに相談をしている」と答えた方に伺います。相談するのはどなたですか？該当するもの3つ選んでください。

1. 家族
2. 友人・知人
3. 隣近所
4. 町役場
5. 地域包括支援センター
6. 社会福祉協議会
7. 民生委員児童委員
8. 子育て支援センター
9. 自治会の役員等
10. 障がい者相談窓口（施設、事業所）
11. 医療関係者（医師、看護師）
12. その他 ()

 14-1
 14-2
 14-3

問 1 5. 問 1 3で「2. 困ったときに相談をしていない」と答えた方に伺います。該当するもの3つ選んでください。

1. 他人に相談せず、自分や家族で何とかしたい
2. 気軽に相談できる相手がない
3. 内容を他人に知られたくない
4. 誰に（どこに）相談していいかわからない
5. 知らない人に相談するのは不安
6. 顔見知りの人に相談するのは気まずい
7. その他 ()

 15-1
 15-2
 15-3

問 1 6. 「成年後見制度」について知っていますか。

1. 知っていた
2. よく知らないが、聞いたことはある
3. 知らなかった

 16

問 1 7. 「成年後見制度」について相談したいと思ったとき、どこに相談すればよいか知っていますか。

1. はい
2. いいえ

 17

問 18. あなたは寒川町社会福祉協議会（略して町社協）をご存じですか？

1つ選んでください。

1. 名前も活動内容もよく知っている
2. 名前と活動内容は少し知っている
3. 名前は聞いたことがあるが活動内容は知らない
4. 名前も活動内容も知らない

18

問 19. 町社協が行っている事業で、「充実してほしい事業」がありましたら

3つ選んでください。

事業名	事業内容
1. 福祉大会 2. ふれあい福祉フェスティバル 3. 地域福祉フォーラム	福祉について町民に広める事業
4. 小・中学生福祉教育への支援 5. 福祉作文の募集	次世代を担う子どもたちの福祉の芽を育てる事業
6. ボランティアセンター 7. 災害ボランティアセンター 8. ボランティア講座 9. 送迎サービス（福祉有償運送）	ボランティアの登録・派遣、ボランティア活動の支援、ボランティア活動の推進、有償ボランティアによる送迎サービスなど
10. サポートさむかわ	有償ボランティア（サポーター）による生活支援
11. 小地域福祉活動（地域サロン等） 12. ふれあい・いきいきサロン（子育てサロン等）	仲間づくり、生きがいつくり、交流の場の提供など、また、小地域サロン活動の支援
13. あんしんサービス（日常生活自立支援事業） 14. 成年後見相談	判断能力が低下している方への定期的な訪問、生活支援、金銭管理、権利擁護に関する普及・啓発及び相談等
15. 地域包括支援センター	高齢者の総合相談窓口、権利擁護、介護サービスの利用支援など
16. 各種援護・サービス事業	車いすの貸与、資金の貸付、おむつ代助成などの生活支援

19-1

19-2

19-3

問 20. 思いやりのある福祉のまちづくりを進めるためこんな事業・活動があれば良いと思うこと、また、あなた自身が困っていること、不安に思っていること等、ご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

(仮称)寒川町地域福祉計画・地域活動計画策定に関する町民アンケート結果

(調査対象者) 寒川町在住の方から、20歳以上の方、500人を無作為に抽出

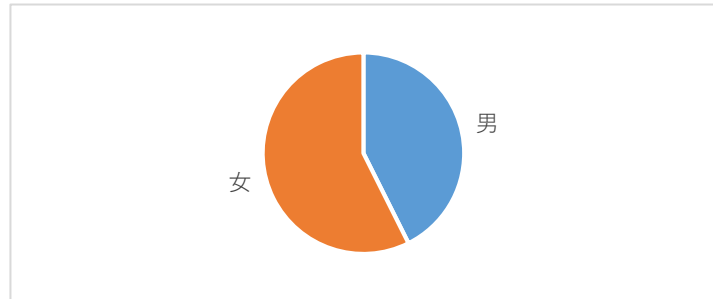
(調査方法) 郵送による配布、回収

(調査期間) 令和2年4月30日～5月15日

(回収率) 35% (176通/500通)

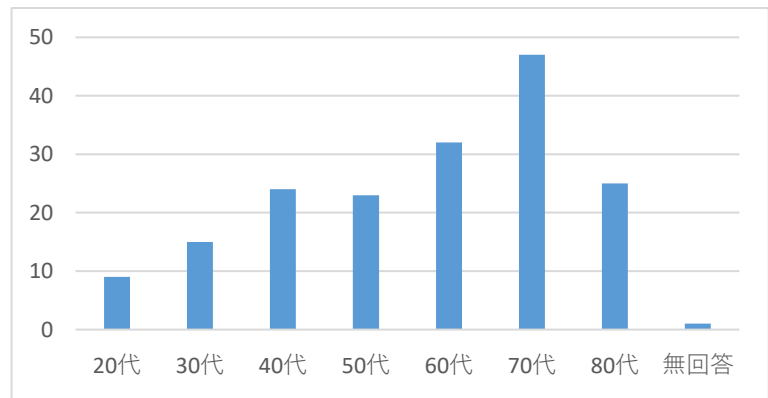
問1.あなたの性別はどちらですか。

内訳		構成比
男	75	42.6%
女	101	57.4%
無回答	0	0.0%
計	176	100%



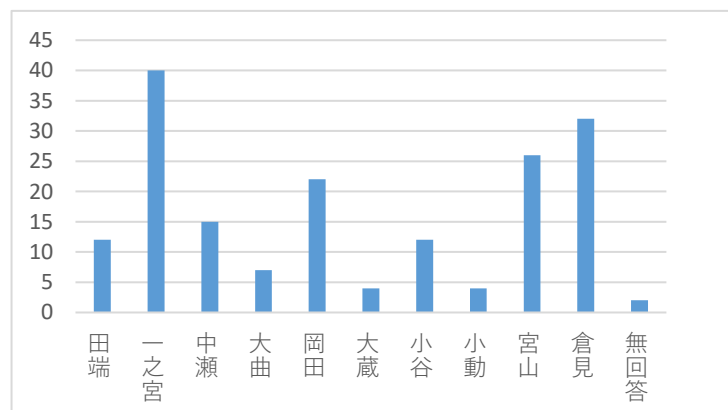
問2.あなたの年齢は。

内訳		構成比
20代	9	5.1%
30代	15	8.5%
40代	24	13.6%
50代	23	13.1%
60代	32	18.2%
70代	47	26.7%
80代	25	14.2%
無回答	1	0.6%
計	176	100%



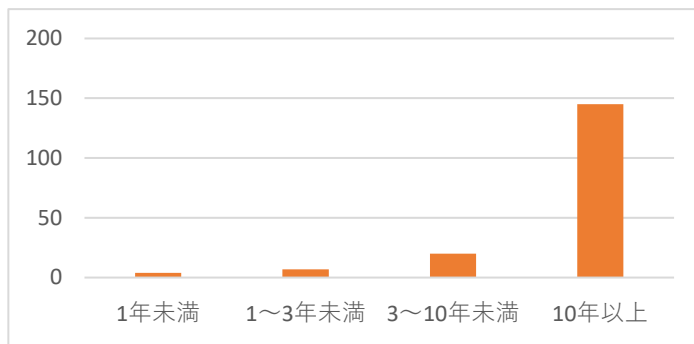
問3.あなたの住んでいる地区は。

内訳		構成比
田端	12	6.8%
一之宮	40	22.7%
中瀬	15	8.5%
大曲	7	4.0%
岡田	22	12.5%
大蔵	4	2.3%
小谷	12	6.8%
小動	4	2.3%
宮山	26	14.8%
倉見	32	18.2%
無回答	2	1.1%
計	176	100%



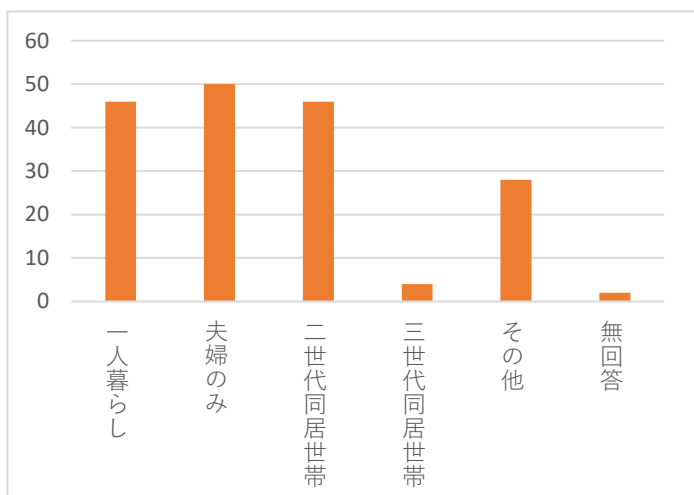
問4.寒川にお住いの年数は。

内訳		構成比
1年未満	4	2.3%
1～3年未満	7	4.0%
3～10年未満	20	11.4%
10年以上	145	82.4%
無回答	0	0.0%
計	176	100%



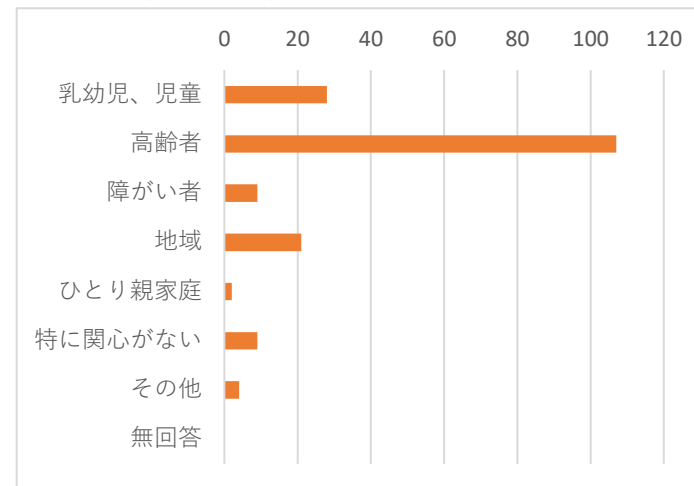
問5.あなたの家族構成は。

内訳		構成比
一人暮らし	46	26.1%
夫婦のみ	50	28.4%
二世帯同居世帯	46	26.1%
三世帯同居世帯	4	2.3%
その他	28	15.9%
無回答	2	1.1%
計	176	100%



問6.福祉について、最も関心のある内容はどれですか。（一つ選択）

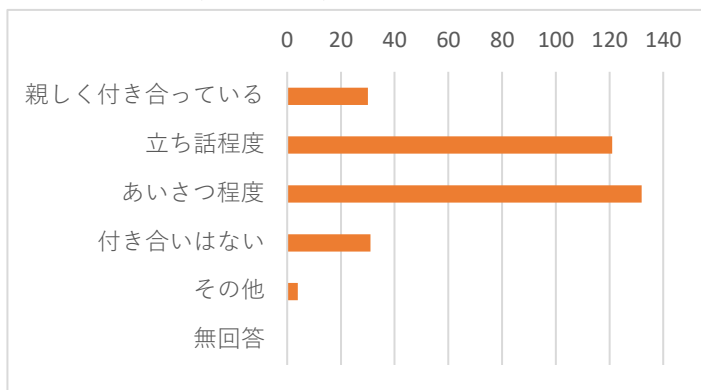
内訳		構成比
乳幼児、児童	28	15.6%
高齢者	107	59.4%
障がい者	9	5.0%
地域	21	11.7%
ひとり親家庭	2	1.1%
特に関心がない	9	5.0%
その他	4	2.2%
無回答	0	0.0%
計	180	100%



「高齢者福祉」に対する関心は前回に引き続き最も関心があり、「地域福祉」への関心が前回より増している。

問7.あなたとご近所の人との関係は次のどれに近いですか。（二つ選択）

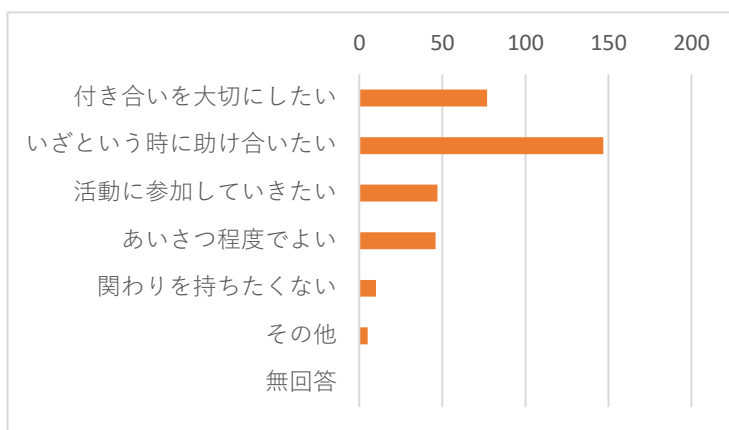
内訳		構成比
親しく付き合っている	30	9.4%
立ち話程度	121	38.1%
あいさつ程度	132	41.5%
付き合いはない	31	9.7%
その他	4	1.3%
無回答	0	0.0%
計	318	100%



「立ち話程度」「あいさつ程度」がそれぞれ約4割であり、併せて8割をしめていた。

問8.お住いの地域、または、ご近所の人との付き合いや関わり方について、お考えは次のどれに当てはまりますか。（二つ選択）

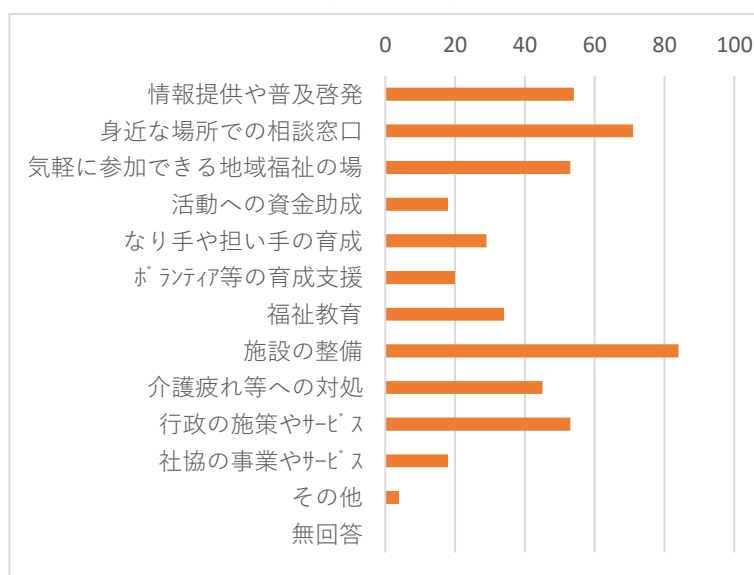
内訳		構成比
付き合いを大切にしたい	77	23.2%
いざという時に助け合いたい	147	44.3%
活動に参加していきたい	47	14.2%
あいさつ程度でよい	46	13.9%
関わりを持ちたくない	10	3.0%
その他	5	1.5%
無回答	0	0.0%
計	332	100%



「いざという時に助け合いたい」が増えている一方で「あいさつ程度でよい」も増している。

問9.地域での福祉を充実させるために今後何が重要だと思いますか。（三つ選択）

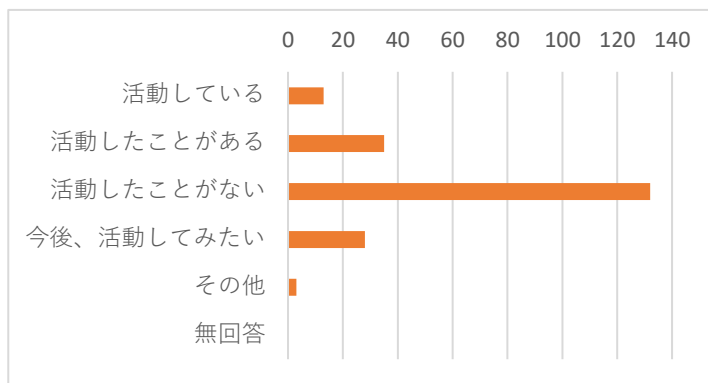
内訳		構成比
情報提供や普及啓発	54	11.2%
身近な場所での相談窓口	71	14.7%
気軽に参加できる地域福祉の場	53	11.0%
活動への資金助成	18	3.7%
なり手や担い手の育成	29	6.0%
ボランティア等の育成支援	20	4.1%
福祉教育	34	7.0%
施設の整備	84	17.4%
介護疲れ等への対処	45	9.3%
行政の施策やサービス	53	11.0%
社協の事業やサービス	18	3.7%
その他	4	0.8%
無回答	0	0.0%
計	483	100%



「施設の整備」「身近な場所での相談窓口」の充実が前回に引き続き多かった。

問10.ボランティア活動についておたずねします。

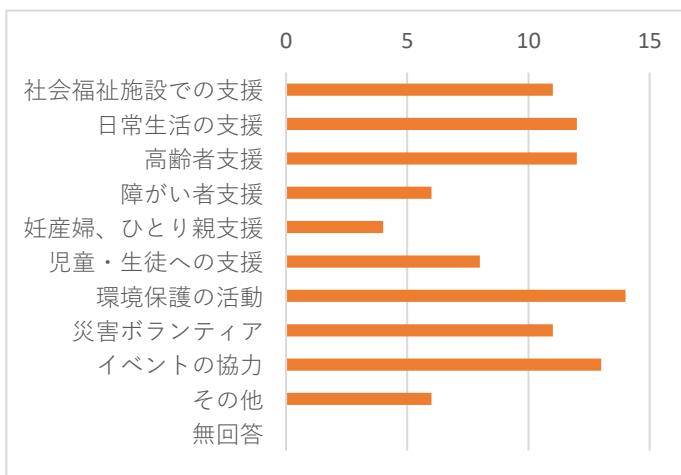
内訳		構成比
活動している	13	6.2%
活動したことがある	35	16.6%
活動したことがない	132	62.6%
今後、活動してみたい	28	13.3%
その他	3	1.4%
無回答	0	0.0%
計	211	100%



「活動したことがない」が前回より増えているが「今後、活動してみたい」も増している。

問11.問10で「活動している」「今後、活動している」と答えた方に、活動している（活動してみたい）ボランティア活動はどのような内容ですか。（二つ選択）

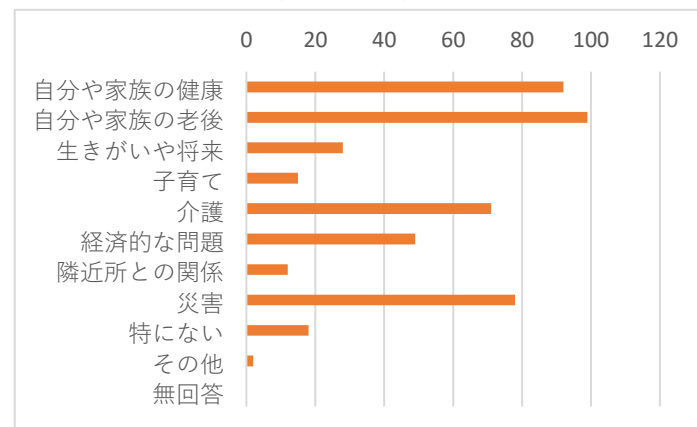
内訳		構成比
社会福祉施設での支援	11	11.3%
日常生活の支援	12	12.4%
高齢者支援	12	12.4%
障がい者支援	6	6.2%
妊産婦、ひとり親支援	4	4.1%
児童・生徒への支援	8	8.2%
環境保護の活動	14	14.4%
災害ボランティア	11	11.3%
イベントの協力	13	13.4%
その他	6	6.2%
無回答	0	0.0%
計	97	100%



前回では「社会福祉施設での支援」「高齢者支援」で約半数を占めていたが今回は、目立って多いものはなく、活動の範囲が広がっていることがわかる。

問12.日常の生活において、どのような悩みや不安を感じますか。（三つ選択）

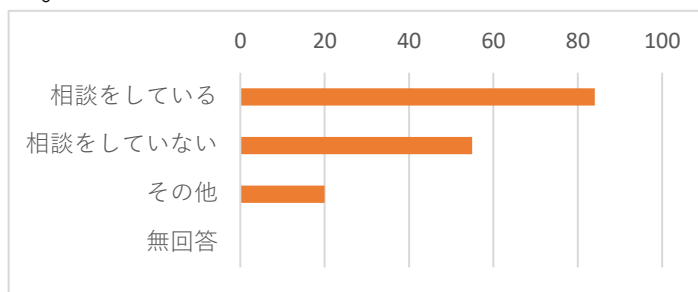
内訳		構成比
自分や家族の健康	92	19.8%
自分や家族の老後	99	21.3%
生きがいや将来	28	6.0%
子育て	15	3.2%
介護	71	15.3%
経済的な問題	49	10.6%
隣近所との関係	12	2.6%
災害	78	16.8%
特にない	18	3.9%
その他	2	0.4%
無回答	0	0.0%
計	464	100%



前回は「健康」「老後」「介護」の不安が多かったが今回は「災害」への不安が増している。

問13.日常生活において困ったときの相談について。

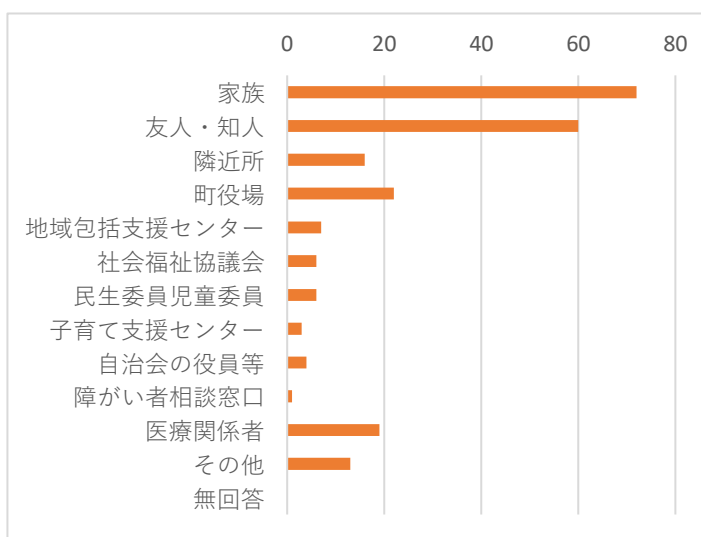
内訳		構成比
相談をしている	84	52.8%
相談をしていない	55	34.6%
その他	20	12.6%
無回答	0	0.0%
計	159	100%



「相談をしている」が約半数で前回とほぼ変わらない結果となった。

問14.問13で「困ったときに相談をしている」と答えた方に、相談するのはどなたですか。（三つ選択）

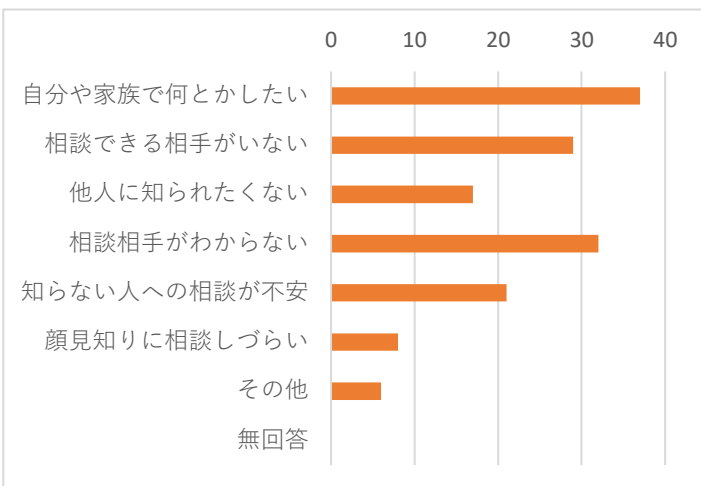
内訳		構成比
家族	72	31.4%
友人・知人	60	26.2%
隣近所	16	7.0%
町役場	22	9.6%
地域包括支援センター	7	3.1%
社会福祉協議会	6	2.6%
民生委員児童委員	6	2.6%
子育て支援センター	3	1.3%
自治会の役員等	4	1.7%
障がい者相談窓口	1	0.4%
医療関係者	19	8.3%
その他	13	5.7%
無回答	0	0.0%
計	229	100%



前回に引き続き「家族」「友人・知人」に相談する方が多くなった。

問15.問13で「困ったときに相談をしていない」と答えた方に、該当するものを3つ選んでください。

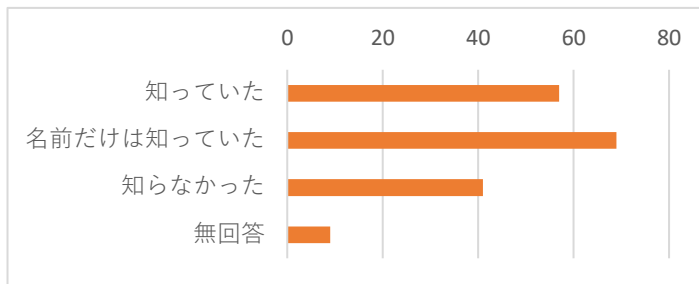
内訳		構成比
自分や家族で何とかしたい	37	24.7%
相談できる相手がない	29	19.3%
他人に知られたくない	17	11.3%
相談相手がわからない	32	21.3%
知らない人への相談が不安	21	14.0%
顔見知り相談しづらい	8	5.3%
その他	6	4.0%
無回答	0	0.0%
計	150	100%



前回に引き続き「自分や家族で何とかしたい」「相談相手がない」「相談相手がわからない」が上位を占めている。

問16.「成年後見制度」について知っていますか。

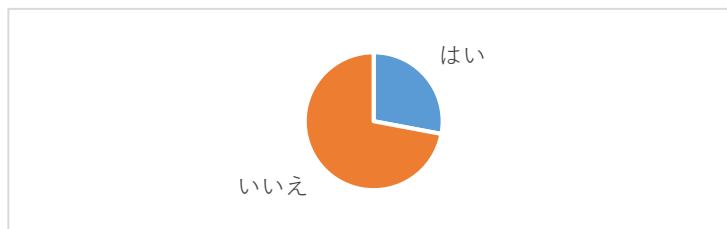
内訳		構成比
知っていた	57	32.4%
名前だけは知っていた	69	39.2%
知らなかった	41	23.3%
無回答	9	5.1%
計	176	100%



約3割の方が成年後見制度について知っている。

問17.「成年後見制度」について相談したいと思ったときに、どこに相談すればよいか知っていますか。

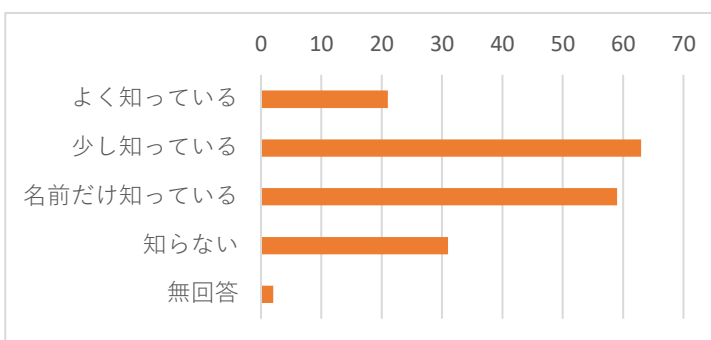
内訳		構成比
はい	45	25.6%
いいえ	116	65.9%
無回答	15	8.5%
計	176	100%



6割以上の方が相談する場所を知らなかった。

問18.寒川町社会福祉協議会（略して町社協）をご存じですか。

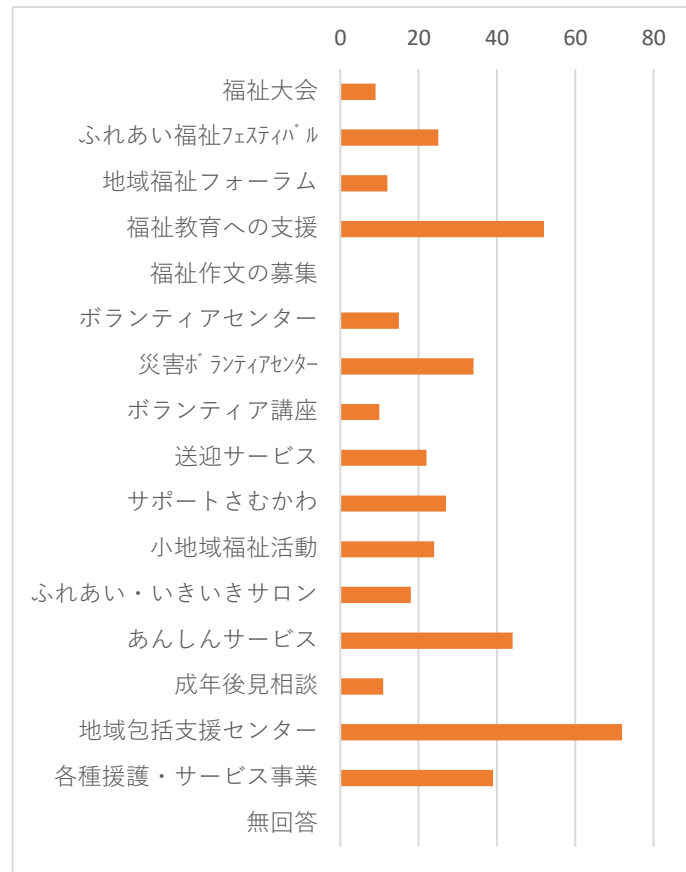
内訳		構成比
名前も活動内容もよく知っている	21	11.9%
名前と活動内容は少し知っている	63	35.8%
名前は知っているが内容は知らない	59	33.5%
名前も活動内容も知らない	31	17.6%
無回答	2	1.1%
計	176	100%



「名前も活動内容も知っている」は11.9%となった。

問19.町社協が行っている事業で「充実してほしい事業」がありましたら選んでください。（三つ選択）

内訳		構成比
福祉大会	9	2.2%
ふれあい福祉フェスティバル	25	6.0%
地域福祉フォーラム	12	2.9%
福祉教育への支援	52	12.6%
福祉作文の募集	0	0.0%
ボランティアセンター	15	3.6%
災害ボランティアセンター	34	8.2%
ボランティア講座	10	2.4%
送迎サービス	22	5.3%
サポートさむかわ	27	6.5%
小地域福祉活動	24	5.8%
ふれあい・いきいきサロン	18	4.3%
あんしんサービス	44	10.6%
成年後見相談	11	2.7%
地域包括支援センター	72	17.4%
各種援護・サービス事業	39	9.4%
無回答	0	0.0%
計	414	100%



「地域包括支援センター」、「福祉教育への支援」「あんしんサービス」が上位を占めた。

問20 思いやりあるのある福祉のまちづくりを進めるためこんな事業・活動があれば良いと思うこと、また、あなた自身が困っていること、不安に思っていること等、ご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

自由記述欄 以下回答

寒川町でこんなに多くの福祉事業を行っているとは知りませんでした。ボランティア参加したいです。	20代	女性
介護する人たちへの資金や支援など。	20代	男性
近年多発する台風による被害を受けたら、どのような手順で申請等を行うか事前に啓発して欲しい。また、コロナウィルスが流行している中で、避難所が活用できるのかも、町民に周知させてほしい。	20代	男性
私は、去年、寒川町に引っ越してきて、地域のボランティア等に参加したいなと思った時期があったのですが、どうすれば良いのか分からず、結局断念してしまいました。若者には、電話をかけるという行為は、少しハードルが高いので、ネットで登録して説明会の案内がメールで届くというようなシステムがあれば良いなあと思いました。もしくはLINEやTwitter等を活用したシステムが使いやすいです。私は社宅に住んでいて、地域の人と仲良くなりたいたいなど常々思っているのですが、どのようにしたら、その関係づくりができるのか、常々悩んでいます。また、去年の相模川が氾濫するかもしれないという大雨の災害の時、どうして良いか分からなかったので不安でした。情報をいち早くネット等で流してほしかったです。コロナでは次亜塩素酸水を配布して頂いたので、嬉しかったです。とにかく、ボランティアにせよ、災害にせよ、コロナにせよ、ネット等を活用した(SNSを含め)わかりやすい情報発信が必要ではないかと思います。福祉が充実した自治体、福祉に理解がある自治体は皆住みたいと思うと思うので、福祉施設と小学校等の交流を含めた福祉教育をぜひ推進してほしいです。将来的に、誰もが住みやすい町、優しい町になっていくと思います。個人的には寒川町がとても好きです。かげなが応援しています。	30代	女性
歩道が狭い、平らでない為、足が悪い(杖を使う人)人や車いすの人は歩きづらい。	30代	女性
コミュニティバスをもう少し多くしてほしい。(本数)すべての駅にエレベーターが必要だと思う。災害時の備え(停電時のトイレ、連絡手段など)(災害時の訓練など、食料)	30代	女性
子育てしやすい町になればいいと思う。	30代	女性
児童虐待が心配です。全国で問題になっているように寒川でも、多少なりともいると思います。十分な愛情や食べ物、安全がすべての子どもに行き届いている福祉を希望しますし、そのためにできることは協力したいと思っています。	30代	女性
倉見ちびっこ広場にて子どもの蹴るボールがフェンスに当たりうるさい。サッカーゴール等を設置してフェンスに当たる音を無くしてほしい。	30代	男性
倉見神社周辺にて深夜に神輿が通り睡眠ができない。迷惑。	30代	男性
今の施設の施設長の高齢者に対する罵とう行動に不安を感じる。	40代	男性
普段車なのであまりかんじなかったが、自転車にたまにのると車道の不便さに(ななめやすべる)自転車にとって危険をとまう道が多かった。働いているとなかなか町への連絡が取れない。電話だけでも。昼休みの交代制や土曜など(税金の事)の相談ができた時は助かりました。関係ありませんが、岡田にある教会の十字架(赤)が不気味です。恐ろしい。違う色にならないかと。	40代	女性
共働き(夫婦)のため、町でいろいろな活動をしていても、参加や相談などをする時がない。子どもたちには、近所付き合い、助け合いが大切な事を教えたいが、親が付き添って参加するのは難しい。学校など子どもたちと協力してできる活動がもっとあれば助かります。	40代	男性
私は発達障害のある中で子育てしています。なので同じ境遇を持ったママ達が集まる場があれば良いかなと思います。	40代	女性

アンケート前半におなじようなことを複数選択するのは難しい。	40代	男性
自分自身は困っていないが、事務手続きが電子かされて、そのうちついていけなくなりそう。町内フリーWIFIスポットなどが多くなると利便性が良くなりそう。	40代	男性
どこで何をしているのか、どうすれば活動を利用、参加できるのか誰でもわかるようなお知らせのサービがあつたらいいと思う。ボランティアの募集もしあるならわかるようにしてもらおうとありがたいです	40代	女性
さむかわいというのがあり読んでいるが、わかりにくかったら、そんなのあるの?(見逃している)という時がある。	50代	男性
すみません。今はまだ自分と親の生活でいっぱい地域に事業にはまったく参加してませんでした。今年は自治会の役員になり色々知っていくつもりですが、コロナの事もあり、進んでいません。	50代	女性
今後新型コロナウイルスがどこまで影響し、いつ頃落ち着くのか、生活が安定するのか不安に思います。	50代	女性
特にありません。	50代	男性
安心・安全な町づくりをお願いします。皆様の努力とがんばり、ありがとうございます。	50代	女性
町の歩道が狭く、車いすやベビーカー、歩行器、杖歩行も歩きづらいと感じます。障害のある方や高齢者も歩きやすくなるよう道を整備して下さい。ゴミの分別が高齢者には負担が大きいように感じます。若いうちはいいのですが、年をとってもきちんとできるものでしょうか。独り暮らしの方も多中、ゴミが片付けられない高齢者も多くいるように感じます。もっと簡単にしてほしいです。	50代	女性
家を借りるときに大変です、年齢がいついってるとなかなか貸してもらえず、更新時大変です。ホームレスを考えたこともある。	60代	女性
住みごこちの良い寒川です。岡田。	70代	女性
社協予算の実効性を高めて欲しい。人件費を低減し、広報冊子や上記1～3項の事業は不要と考える。対象者に直接的に投下する金を増加させて下さい。町民は寄付などしてそれを望んでいます。	70代	男性
経済的、身体的、健康的、文化や言語的、家族関係等々で困っている人に対して、気軽に支援・応援活動に参加できるシステムが広がらないかと思っています。今は言語的に町民とコミュニケーションがとれなくて困っている方に関わる活動をしています。困っている人は日本人だけではなく、これらの方々も視野に入れて企画してほしいと思います。	70代	男性
高齢者の一人住まいですが介護サービス利用支援など今は無いのですが、その時はどうぞよろしく御願申し上げます。	70代	女性
寒川町は社協や消防署は町の為に大変良くいろいろとやっていただいておりますが、一番先頭に立って町民の為にやらなければいけない住民サービスを率先して行政を進めなければいけないのに、こんな小さな町が官僚が支配してだれも町民の為に出来ない。私は45年も住んでいますが、何も良くなっていないし、これからも良くなれないと思います。町長宛に手紙も6件提出したが、納得のいく返答もいただけない。まともな返答でもいただければ私個人として少しでも何かしてあげたいと思ったが夢がなくなった。現在76歳。何も体に悪い所ない。	70代	男性
こんなにたくさんの取り組みに活躍して下さっていた事を知り、今までの関心のなさに反省したところでは。	70代	女性

<p>長く高齢者看護に従事しており、私も高齢者です。ここ数年、近所の高齢者ご家族より相談されています。「在宅介護が困難になっている。どこの施設が良いか」「日中独居の方のデイサービスを利用したいがケアマネをどう探したらよいか」「老々介護の妻が入院になり認知症の夫をショートステイを利用しているが早く出してほしいと言われ困っている」「夫が癌でADL低下しリハビリを受けたいがどうしたらよいか」など私のわかる範囲で動き、ケアマネ紹介、サービス利用に繋げ、現在は落ち着かれています。問15-4やサービスは知っているが、実際利用となると「どこへ相談すれば？」と困っている方々のために、タイムリーに相談する方法をわかりやすく表示していただくことにより、適切なサービスへつながることを願っています。</p>	70代	女性
<p>私もこの町で役員等、色々やりましたが、毎年社協からの寄付金集めも参加しました。けれど金は集めるが、その活躍の実態を現実に一度も見た事もない。もっと皆様の前に出て成るほどと言う活動を見せてほしい。毎年のように赤い羽根と社協はセットのように金を集めているが73年生きているが今まで1度もその活動の実態がわからない。一部の人のための行為と受け取られてもしょうがないだろう。</p>	70代	男性
<p>寒川町内を回っているバスが寒川駅を拠点に小谷方面しかないようなのでもっと寒川全体を回るように(大曲方面)乗り場をもっと増やしてほしい。高齢になると自転車は危ない、1時間に2本の本数を運航してほしいです。</p>	70代	女性
<p>健康維持のため散歩を心がけておりますが、ちょっと休みたいときの(ベンチ)がないなあと思います。</p>	80代	女性
<p>特に考えていない。</p>	80代	男性
<p>1人住まいですので他の方との交流がないため、いつも寂しい思いをしています。近所にそういう場所があれば、ゆるすかぎりに参加したいです。また、自分で出来ないことをサポートの皆様から助けてほしいです。今度サポートさむかわに行ってお願ひしてみたいです。</p>	80代	女性
<p>後期高齢の一人暮らしです。「緊急通報システム」について尋ねたことがありました。「緊急の場合3人かけつけられる事」との厳しい規則があり断念、今現在、近所もやはり高齢者ばかりで友達も持病あり、老々介護等お願いできる状態ではありません。私の場合は子供は東京と京都にいますので「連絡済」という様にはお願い出来ないでしょうか。よろしくお願ひいたします。</p>	80代	女性
<p>今は二人(夫婦)の生活ですが、将来一人になった時のことが心配です。</p>	80代	女性
<p>高齢者と子供たちとの触れ合いの場がありましたらどうかと思います。一般の方に地域福祉に関心を深めていただきたいと思います。</p>	80代	女性
<p>子育てしやすい町になればいいと思う。</p>		
<p>ボランティアに興味がありますが、ごく一部の方がやっているイメージで入口が狭いのかなと思います。うちは子どもがまだ2歳なので、小中学校でどういう活動をしているのかわかりませんが、幼・保育園や小・中学校で親子一緒に参加可能なボランティアの機会をもっと増やすと、その後もボランティアに興味を持つ方や家族内でもボランティアや福祉への意識が高まる気がします。また、福祉とは別の話になりますが、寒川病院に小児科を作してほしいです。小児科不足で小さな小児科は待ち時間がとても長く、乳幼児と1~2時間あたり前に待つのはかなりしんどいです。休日や夜間も乳児だと茅ヶ崎まで行かなきゃならないのは(特に夜間)本当に大変です。最後にいつも町民のためにありがとうございます。36年寒川に住んでいます。昔より住みやすい町になっていると思います。よりよい町づくりにこれからも期待しております。大変な時期ではありますが、頑張っ乗り越えていきたいと思ひます。皆様もどうかお身体にお気をつけて、また元気な寒川で笑顔でお会いしましょう！</p>		